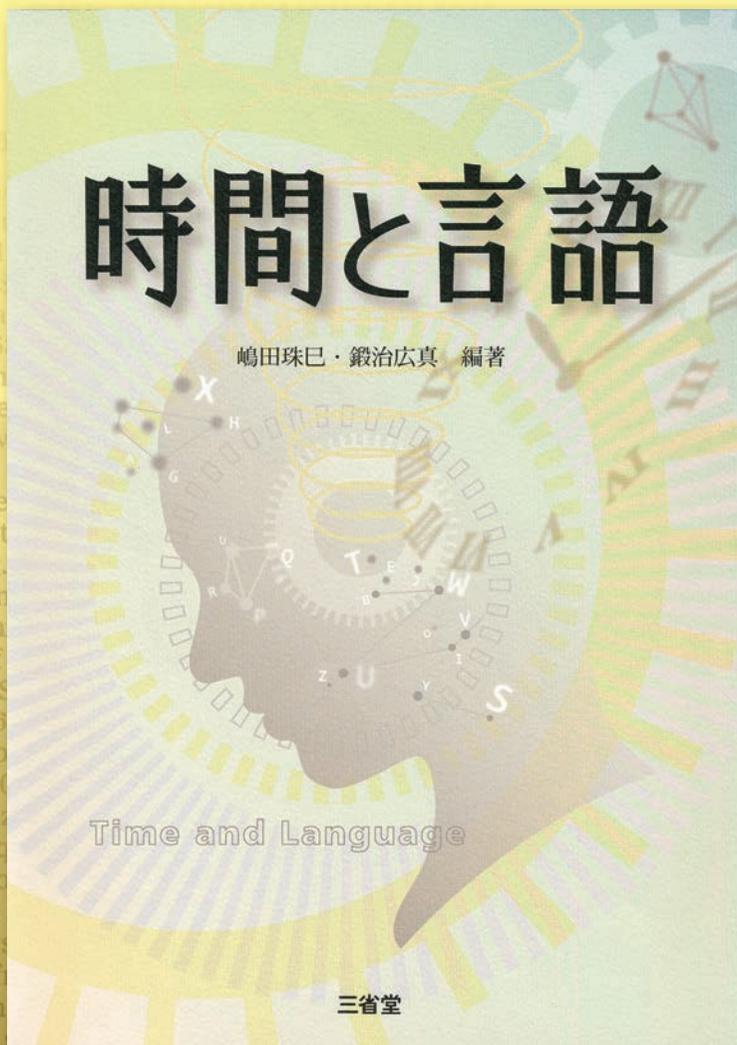


言語は私たちの時間認識について 何を語ってくれるのか？

2021年
1月刊行



嶋田珠巳・鍛冶広真 編著

三省堂

定価(本体 3,800円+税)

A5判 304ページ ISBN 978-4-385-36510-7

時制とアスペクト、時間と空間、時間と記憶などの
「時間と言語」の諸問題を考察し、人間の時間認識に迫る。

本書は「時間と言語」をおおきなテーマに、言語学、哲学、神経科学の研究者たちがそれぞれの専門から自身の研究の最前線を明かす、そんな本である。全14章。多くの章は、時間に関する言語表現に焦点を当てる。出てくる言語は、日本語、中国語、トルコ語、英語、ロシア語、オセアニアのティンリン語、シベリアのエウエン語。時間に関する文法と語彙の諸問題をさまざまな側面から論じる。とくに空間表現と時間表現の関係、因果、時制、個別言語の時間表現を各章で取り上げている。このような、言語表現を始点として言語の内側から人間の時間認識を探る試みのなかに、第2章には神経科学、第6章と第7章には哲学の論考が登場して、「いったいぜんたい人間の言語は〈時間〉に関わってなにをしているのか」という問いを言語研究者に、時間研究者に、そして読者に投げかけてこよう。(「まえがき」抜粋)

三省堂

目次

まえがき

第1章 「時間と言語」に関する基礎的考察 (嶋田珠巳)

1. はじめに
2. 言葉のなかにあふれる時間
3. 時間意味の発生
4. ヒトの時間認識と言語学的接点
5. テンズとアスペクトにみる「時間の流れ」
6. 結びにかえて

第2章 時間の流れの科学

——患者さんの内観からわかること

(河村 満・越智隆太・花塚優貴・二村明徳・緑川 晶)

1. はじめに
2. 時間見当識の評価
3. 時間消失の内観
4. 時間を失った患者さんたちの社会生活
5. 結論

第3章 日本語時間名詞の構造 (田窪行則)

1. はじめに
2. さまざまな時間名詞
3. 「今ごろ」と時間の構造
4. 時間構造と対応物
5. おわりに 構造と対応物

第4章 中国語時間詞の空間性

——(過去)と(未来)の空間メタファー (木村英樹)

1. はじめに
2. 中国語の「時間詞」
3. 直示的時間詞の空間性
4. むすび

第5章 指示と時間

——トルコ語の指示詞 *şu* を手がかりとして (林 徹)

1. はじめに
2. ダイクシス表現
3. 指示詞
4. トルコ語の指示詞の区別
5. レゴを使ったトルコ語指示詞の実験
6. 言葉による指示行為
7. トルコ語の指示詞 *şu* と時間
8. まとめ

第6章 エピソード記憶と言語

——タイプからトークンへ (青山拓央)

1. はじめに
2. エピソード記憶の諸定義
3. ミニマムなエピソード様記憶
4. 言語と出来事トークン

第7章 形而上学的時間論の一方法論としての言語と理論

——メタ形而上学的観点から (小山 虎)

1. はじめに
2. 準備:形而上学とは何か
3. 現代形而上学の方法論
4. 形而上学的基础理論の用途:分類と比較
5. 改訂か記述か:二種類の形而上学

第8章 演算子の作用域から見た日本語の時制解釈 (中村ちどり)

1. はじめに
2. 時間解釈のpartiality と演算子, スコープ
3. 主文の時制
4. 従属節のテンス解釈
5. 結論

第9章 理由節構文の曖昧性と時間順序 (西山佑司)

1. はじめに
2. because 構文の意味・解釈
3. because 節をめぐる先行研究
4. 「認知的 because 説」がかかえる問題
5. why 疑問と because 構文
6. 結論

第10章 因果関係と時間

——「原因」「結果」を主名詞とする連体修飾節を中心に (有田節子)

1. はじめに
2. 論理節と時間節の時制解釈の違い
3. 連体修飾節の時制形式と用法
4. 「原因」と「結果」
5. 「原因」と「理由」
6. おわりに

第11章 選択体系機能理論の観点から見た英語の時制

——ハリデーの解釈とマティソンの細密化 (越智綾子)

1. はじめに
2. 背景:英語の時制についての様々な見方
3. フレームワーク/理論的背景:選択体系機能理論
4. Halliday の時制の文法
5. おわりに:「時間」を表す文法

第12章 時間の言語的意味のコーパス化

——日本語テンズ・アスペクト表現理解過程解明に向けて (吉本 啓)

1. はじめに
2. 研究の概要
3. アノテーションの原則
4. アノテーションの実際
5. アノテーションの結果
6. おわりに

第13章 ティンリン語のテンズとアスペクト, 時間表現 (大角 翠)

1. はじめに
2. ニューカレドニアの社会言語的背景
3. ティンリン語の文法的時間標示
4. 時間を表す語彙
5. おわりに

第14章 時間語彙の対照研究

——時間語彙類型論にむけて (鍛冶広真・佐々木文彦・嶋田珠巳)

1. はじめに
2. 対照のための枠組み
3. 基本的な時間語の対照
4. 「朝」と「明日」
5. 結論

あとがき/主要索引

三省堂

〒101-8371 東京都千代田区神田三崎町2-22-14 ☎03(3230)9411〈編集〉・9412〈営業〉
<https://www.sanseido.co.jp/>

注文書	新刊	時間と言語	定価(本体 3,800円+税) ISBN 978-4-385-36510-7	冊	貴店名・帖合先	三省堂
	お名前		お電話番号			
	ご住所 〒					

※必要事項をご記入のうえ、最寄の書店へお申し込み下さい。お客様の個人情報は本書のご注文のみに利用し、目的外の利用はいたしません。